

令和7年度 第3回 名城大学 FD 研修会 実施要項

1. テーマ： 生成 AI (グループディスカッション)
2. 目的： 本研修会は、第2回研修「生成 AI の教育現場における活用と課題」を踏まえ、教職員が授業に生成 AI をどう取り入れていくかを主体的に考えるとともに、グループディスカッションを通じて意見を交換し、実践につながる新たな視点を共有する場とする。
3. 開催日時： 令和7年10月29日(水) 16:30 ~ 18:00 (受付開始 16:15)
4. 開催方法： ①対面：本館3階 講義室3 (教室定員：138名)
①と②で開催
②オンデマンド* (録画視聴) 研修 ※GD の部分はカットします。
※研修会終了後、メール等でリンク先をお知らせします。
実施期間：10/31(金)~11/14(金)17:00 までの2週間を予定

5. 対象： 本学学部所属専任教員、非常勤講師など

6. アンケート： **アンケートの回答をもって出席とみなします。**

■回答期限

R7年11月14日(金)
17:00まで

<https://forms.gle/aNNNoPBXgAxvZtqQX8>

○「出席状況」(氏名を含む)は、各委員会および各所属長(学科長等)へ報告し、教員評価(査定)の参考資料として総務課職員係にも報告します。

○公表時に個人情報を含みません。集計結果および報告書はFD委員会、SD委員会および全教職員に共有され、報告書は大学公式ウェブサイトにも公開します。

○年度計画や認証評価等の実績報告に活用します。

※回答リンク(Google フォーム)はメール・カレンダー・Teams で案内します(学内IDでログイン必須)。

以下、プログラム：司会 阿部正子 看護学科長 (FD 委員)

時間	内容	録画
16:15~16:30	15分 受付	
16:30~16:32	2分 開会のあいさつ 林優子 副学長(地域創生担当)	○
16:32~16:47	約15分 話題提供・事例報告 発表者：屋良健一郎 教授・MWC長(7分) 「生成 AI 利用と学修倫理・学問的誠実性の確保」 発表者：遠矢英憲 上級准教授(7分) 「卒業研究指導における生成 AI の活用と課題」	○
16:47~16:50	3分 グループ分け発表	
16:50~17:25	35分 グループディスカッション 【ファシリテーター：木村堅一 副学長 (FD 委員長)】	
17:25~17:57	約30分 全体発表(発表4分×6~7グループ想定) グループディスカッションの内容を参加者と共有する	○
17:57~18:00	3分 閉会のあいさつ 永田美和子 副学長(研究国際担当)	○
18:00	終了	
報告書執筆者：坪井祐司 国際文化学科長 (FD 副委員長)		

=== グループディスカッションについて ===

<p>[ディスカッションテーマ]</p> <p>①授業設計における生成 AI の活用と課題</p> <p>②学生の自学自習における生成 AI 活用の可能性</p> <p>③生成 AI 利用と学修倫理・学問的誠実性の確保</p>	<p>① グループ人数：5~7人を目安(最大でも8人)とする。</p> <p>② グループ数：6~7グループを想定※当日の人数に応じて柔軟に</p> <p>③ 全体発表：各グループ4分程度(4分×6~7グループ)</p>
---	--